

会 議 結 果 報 告 書

令和8年9月16日

会議の名称	令和8年度 第2回 舞鶴市都市計画マスタープラン検討会 (都市計画審議会)	
種別	☒ 附 属 機 関 ☐ 懇 話 会 等	
開催日時	令和8年9月1日（火） 14時～	
開催場所	舞鶴市役所 大会議室	
出席者	9 名	
議題	○次期総合計画との検討状況など ○目指す都市像・基本的方針 ○総合的な取組の方向性・将来都市構造 ○検討会の流れ	
公開の区分	☒ 公 開	
	☐ 部分公開	[理由]
傍聴者数	1 名	
審議結果 及び 主な意見等	別紙議事録のとおり	
会議録の作成様式	☐ 詳 細 ☒ 要 約	
備考		

担当課	舞鶴市 建設部 都市計画課 TEL (0773) 66- 1048
-----	--------------------------------------

令和8年度 第2回都市計画マスタープラン検討会

〈議事録概要版〉

会議概要

項目	内容
日時	2026年9月1日 14:00～
場所	舞鶴市役所 大会議室
	【出席者】 9名+オブザーバー3名 (対面8名、WEB会議システム1名)
委員	舞鶴工業高等専門学校 教授 尾上 亮介 (WEB) 東洋大学教授 志摩 憲寿 舞鶴工業高等専門学校 教授 山崎 慎一 舞鶴商工会議所 田端 晶子 舞鶴商工振興会 泉 博文 特定非営利法人ひとまわり 代表 谷口 英子 舞鶴青年会議所 理事長 坂根 一彰 舞鶴市老人クラブ連合会 会長 新谷 一幸 舞鶴市社会福祉協議会 事務局長 仲川 真広
オブザーバー	中丹広域振興局 農商工連携推進課長 生田 淳一 中丹東土木事務所 技術次長 吉岡 浩昭 京都府港湾局 港湾企画課長 樫 智徳

項目	内容
主なテーマ	基本的な方向性の議論（総論）、質疑応答・意見交換

委員からの主な意見と論点

1. 公共交通と周辺部ネットワーク

- 駅周辺と周辺部を繋ぐ具体的な交通展望が不足している。自家用車の利用も考慮した、公共施設近くの駐車場整備が必要。周辺部切り捨ての印象を避けるためにも、5年後、10年後の具体的なビジョンを示すべきである。
- 周辺部の利便性維持のために、5年・10年単位の時間軸を考慮した交通シフトが必要。舞鶴市単独ではなく、他自治体との広域的な地域公共交通の再編（広域連携）を提案する。
- 郊外（七日市・京田など）に家を建てた若者世代が将来高齢化した際、車に乗れなくなった時の移動手段を今から考慮し、周知する必要がある。

2. 教育・子育て、およびコミュニティ

- アンケートでも関心の高い「教育」や「子育て」の要素を、基本的方針や分野別方針の中でより具体的に位置づけるべきである。
- 新しい集合住宅・戸建ての若い世帯の方は孤立しがちで、行永地区では見守り支援を行っている。そういった世代にも「コンパクトシティ＋ネットワーク」を自分事として捉えられる啓発が必要である。

3. 空き家・既存ストックの活用とまちなかの居住

- 抽象的な方針や補助金支援だけでは空き店舗・空き家の活性化は困難である。官民が一緒に具体的なイメージ（ビジョン）を共有して取り組むべき。
- まちなかの活力維持には「まちなかへの居住促進」が重要。用途地域の再検討による集約化や、「まちなか高専構想」を通じた若者の居住促進・活性化を期待する。

4. インフラ・公共施設の集約化（公共施設マネジメント）

- 持続可能なまちづくりのため、ごみ処理施設（清掃事務所やリサイクルプラザ）など目立ちにくいインフラの維持もマスタープランに明記すべきである。また、公共施設の集約化において、舵を切るタイミングにも触れるべき。

5. 産業振興・企業誘致

- 近年力を入れている企業誘致により、若者が地元に戻り技術を活かせる機会が増加している。それにより市内にレベルの高い企業が増えることで様々なメリットが生まれる。今後も推進し、京阪神へのアクセスもさらに高めるべきである。

6. 広域連携と地域特性の補完

- 東西二つの中心を、それぞれの強みを生かして機能分担・補完し合う形にする（地域別構想）。拠点間の横の交流（加佐と大浦など）も考慮すべきである。
- 広域での課題解決や、固有の歴史文化資源の具体的な活用、公園の質的向上（気候変動を考慮した利用など）についても具体化を求める。

事務局の回答と今後の予定

事務局の主な対応方針

- **公共交通:** 自動運転の積極的な取り組みなどをマスタープランの方向性として示していく。
- **教育・子育て:** 地域別方針などの議論の中で貴重なご意見として反映させる方向で考える。
- **市民への周知:** 文字や図面だけで伝わりにくい部分は、紹介動画を作成してSNS等で周知する予定である。
- **広域連携:** 基本方針を踏まえ、10月の分野別・地域別の議論で反映・微修正を検討する。

東地区まちづくりビジョン（高専一部移転関連）

舞鶴高専の一部まちなか移転を見据え、高校生・高専生を交えたワークショップを9月から3回開催予定（一般公募：9月11日より先着10名）。

今後のスケジュール

項目	開催予定日	概要
第3回検討会	10月13日（予定）	分野別、地域別の具体的な議論 （資料の事前送付は行わず当日説明）
第4回検討会	11月11日（予定）	時間等未定（方針の確認、実現に向けた議論等）